(2) 授業展開の道すじ

① 内容目標

新しい杉妻(すぎのめ)小学校を建てたいという地区の人々の願いは，市役所や市議会などの働きによってかなえられていることを理解させる。

② 能力目標

ア 新しい学校を建てるには，多くの人々の働きが結びついて行われている。

イ いろいろな資料から，学校建築には，市役所や市の議会の人々がいっしょになって仕事をしていることをとらえる。

③ 授業の道すじ

学習活動	予想される思考の流れ	資料	授業でとらえようとする学習能力 ①	②	③	④	⑤	児童のようす
問題に気づく	こまっている事をなおし，安全にくらせるまちにしたい							
きぼうや願い	学校が古くなったし，遊び場がほしい 保育所が少ないと家の人も言う	∘ノート記録 ∘TP みんなのきぼう，ねがい ∘スライド 公共施設	○	○				身近かな生活は社会事象と深く結びついていることに気づく
きぼうや願いの整理	心配のない市でありたい 交通事故・川のよごれ			○				
	このような困っていることは，良くならないものだろうか		○	○				公共施設とみんなのくらしが具体的に結びついている
学習対象が決まる	私たちの学校が建てなおされている。なぜだろう							
解決の方向・手だて	新しい学校は，だれが，どのようにして建てようとしているのか。どの位かかるのか	∘TP 市役所 市議会 図表 しんぶん	○	○	○	○	○	学校建築を例にとり，人々の願いは市役所，市議会などと深い結びつきをもつ
予想の解決			○	○	○	○	○	
資料・関係者きめ方	学校づくりは，どうして決まるのか。							
		∘教科書	○		○		○	